



◎県内におけるボート競技振興と環境整備について

自由民主党 泉沢 信哉

Q ボート競技は、世界を目指せる競技の一つであると認識していますが、ぐんま国体に向けて、選手の育成や競技振興、環境整備について伺います。

A 県では、選手の育成・強化として、ボート協会等への活動費に対する補助や高校の部活動で使用するボートの保管庫の整備などを行っているほか、大規模大会の会場となる「城沼」の整備も行っていました。今後とも、競技の普及、振興につながるよう、地元館林市や関係団体、関係部局とも連携しながら、選手の育成、環境整備に努めてまいります。



ボート競技の様子



◎令和元年台風第19号の災害復旧工事について

新時代 矢野 英司

Q 公共土木施設の災害復旧状況、国代行事業の国道144号鳴岩橋の進捗状況や富岡地区における災害復旧状況について伺います。

A 道路・河川等については、今年度中に被災箇所の約6割を完成させ、残る工事も令和3年度中の完成を予定しています。国道144号鳴岩橋については、仮橋による迂回路が完成し、現在、新橋の工事に必要な工事用道路等を整備しています。富岡地区における災害復旧状況については、地滑り災害が発生した内匠地

区では令和3年6月中、浸水被害が生じた田篠・酢之瀬・内匠の3地区では令和4年度中の完成を予定しています。

3月2日(火)



◎河川監視カメラの設置状況と新たな取組について

自由民主党 相沢 崇文

Q 昨年度から集中的に整備を進めていますが、現在の設置状況と新たな取組について伺います。

A 住民の主体的な避難を促すツールとして、河川監視カメラは極めて有効であると考えています。これまでに42河川・93カ所の静止画像をインターネットで公開しています。新たな取組として、危険が迫っている状況を県民に伝えるために、ライブ動画配信のカメラをまず16カ所設置し、今年の夏から試行的に動画配信を開始します。



◎県防災ヘリコプター墜落事故の慰霊碑建立について

如水会 入内島 道隆

Q 県防災ヘリコプター墜落事故の慰霊碑は、遺族の気持ちに寄り添った形で建立することが重要です。事故現場に近い渋峠の慰霊碑建立は、消防学校での建立と同時に進めるべきと考えますがいかがでしょうか。

A 「事故現場に近い渋峠にも慰霊碑を建立してほしい」という遺族の要望に応えるため、国立公園内にある建立予定地の調査や測量等を行い、国と建立に向けて協議を行ってきました。事故発生から3年となる令和3年8月10日までに、消防学校と渋峠の慰霊碑を建立できるよう進めてまいります。



◎温泉文化に対する知事の思いについて

自由民主党 星野 寛

Q 本県が誇る温泉文化に対する知事の思いを伺います。

A 本県は、草津・伊香保・水上・四万をはじめ、100近くの温泉地に恵まれた全国屈指の「温泉大国」です。温泉には、歴史ある旅館や湯治文化など、古き良き日本の文化が息づき、近年ではワーケーションの場としても注目されています。温泉が持つさまざまな価値を、本県がリードして全国の温泉地で共有し、ユネスコ無形文化遺産登録を目指して世界に向けて発信していくことは、大変素晴らしいことだと考えています。



法師温泉



◎医師確保対策の実績と令和3年度の取組について

自由民主党 中島 篤

Q 今年度の医師確保の実績と、令和3年度の取組について伺います。

A 今年度は、臨床研修病院紹介動画の作成や医学生への病院見学に対する交通費助成、病院説明会等のオンライン化に取り組みました。こうしたこともあり、臨床研修医の来年度採用を決めるマッチング結果では、過去最多の108人を確保し、二次募集でも17人を追加できました。来年度は、オンラインの活用を一層推進するとともに、新たに、労働時間短縮に取り組む医療機関へ補助をし、働きやすい勤務環境を整備することで、医師確保につなげてまいります。

◆令和2年第3回定例会閉会後に開催された臨時会についてお知らせします。

令和2年第2回臨時会のあらまし

◇令和2年第2回臨時会は、令和2年12月21日に開催されました。

【議案】

知事から、飲食店等への営業時間短縮要請協力金の増額などの新型コロナウイルス感染症対策として**43億8,040万円**を増額する補正予算案が提出されました。

【常任委員会】

関係する常任委員会が開催され、付託議案について審査を行いました。

【議決】

常任委員会の審査結果について、委員長から報告された後、議案の採決が行われ、知事から提出された**1議案**は、**可決**されました。

令和3年第1回臨時会のあらまし

◇令和3年第1回臨時会は、令和3年2月5日に開催されました。

【議案】

知事から、ワクチン接種の円滑な実施に向けた体制整備や営業時間短縮要請の延長、営業時間短縮の影響を受けた関連事業者への支援金などの新型コロナウイルス感染症対策として**107億2,169万円**を増額する補正予算案など**2議案**が提出されました。

議会からは、委員会提出議案として、提出された補正予算案に関する附帯決議案**1件**が発議されました。

【常任委員会】

関係する常任委員会が開催され、付託議案について審査を行いました。

【議決】

常任委員会の審査結果について、委員長から報告された後、議案の採決が行われ、知事から提出された**2議案**は、**可決・承認**されました。また、委員会から発議された**決議案1件**は、**可決**されました。

◇可決された決議

○**第1号議案「令和2年度群馬県一般会計補正予算（第13号）」に係る附帯決議**

特別委員会の活動について紹介します。

◎3つの特別委員会から提言を提出しました。

○行財政改革特別委員会からの提言

「群馬県の行財政改革に関する提言」として、県有施設のあり方見直し最終報告案について、指定管理者や委託先への影響を十分考慮し、慎重に検討を進めること、今回対象となった施設以外の見直しにも継続的に取り組むこと、行政のデジタル化に伴うセキュリティ等の対策、コロナ禍による財源不足に備えた事務事業の見直し、条例等の規程の抜本的な見直しに関する取組など12項目にわたり提言しました。

○危機管理対策特別委員会からの提言

「危機管理対策に資する諸施策の推進に関する提言」として、PCR検査の抜本的な拡充や必要な財政措置を政府に要望すること、学校における感染リスクの抑制、保健所等の負担軽減、介護サービス施設への感染症対策支援など新型コロナウイルス感染症対策に関する取組、コロナ禍における避難所対策、浸水想定区域内の避難所の在り方の検討、市町村等との連携強化、避難所におけるLPガスバルクシステムの導入検討など10項目にわたり提言しました。

○外国人との共生・共創に関する特別委員会からの提言

「外国人との共生・共創に関する提言」として、日本社会のルールを守る意識付けを行う機会を設けるなど生活関係の取組、夜間中学校設置に向けた取組の強化や外国人児童・生徒への日本語指導の支援など教育関係の取組、外国人技能実習生の状況把握など労働関係の取組、多文化共生・共創推進基本計画についてなど14項目にわたり提言しました。

◎総合計画に関する特別委員会の活動状況



太陽誘電株式会社にて

新・総合計画（基本計画）に関する審議を行ったほか、令和3年3月10日には、新・総合計画（ビジョン）で描かれたデジタル化への対応やSDGsの取組に関して、太陽誘電株式会社による今後のデジタル社会への対応やSDGsの取組について調査を実施しました。



各提言の詳細はこちら